

しりあがり寿×京都藏や  
**「夢の中で夢を見る」**

**美術館？ いえ京町家！ 墨絵に包まれる宿泊体験**

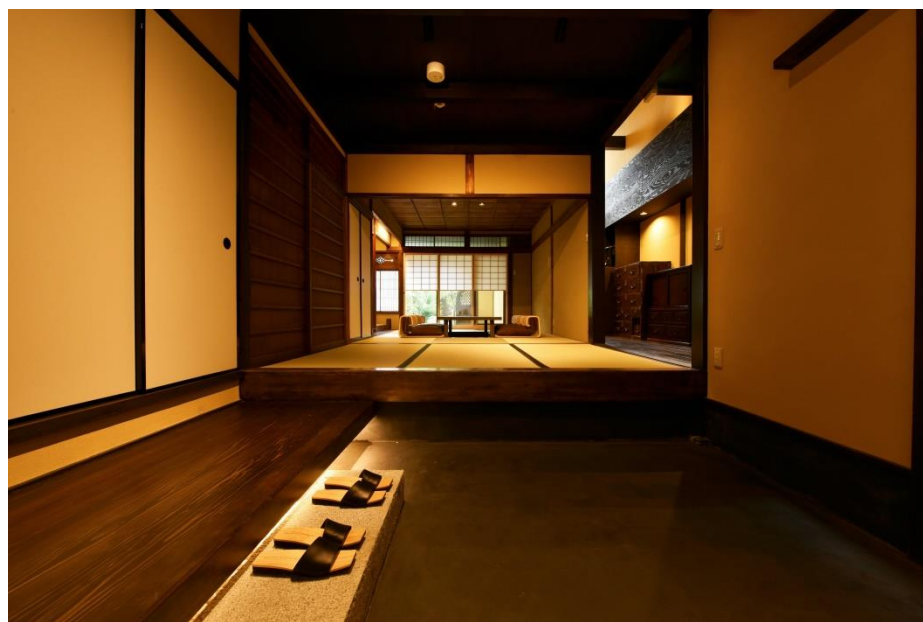
京町家一棟貸し宿「藏や」（運営：アールスクウェア（株） 代表取締役：秦強）はこの度「藏や千本三条」（京都市中京区）を会場として、企画展「夢の中で夢を見る」を期間限定で開催します。

アーティストとしても活躍する人気マンガ家・しりあがり寿氏が、壁・天井・床など、町家の一部屋にまるごと張った和紙にインスタレーション・アートを描き下ろし、夢の寝室を作ります。それは、夢のような墨絵作品に包まれて宿泊していただく、まさに「夢の中で夢を見る」体験です。不思議な絵に囲まれた幻想的な空間の中で人はどんな夢を見るのでしょうか？

また、宿の2階や関連施設には同氏の小作品を展示。諸行無常の精神や、わび・さびの美学に通じる「劣化」をテーマに創作に取り組む同氏の“ゆるさ”や“風刺”や“哲学”がやさしく溶けあった作品と、築年数80年以上の歴史ある京町家のコラボが、新たな魅力を生むことでしょう。京町家の中で展開される「しりあがり寿ワールド」をぜひご体感ください。

「墨絵で自由に、人や景色や変なものが混ざり合った夢のような不思議な空間を、町家の中に作りたいです。いやー、ホントに眠ったらどんな夢が見られるんだろう？ がんばっていい夢見せるぜ、へへへ。」しりあがり寿

宿泊されないお客様にも日中は展示として開放されます。  
 全館写真撮影可能、新たな京都の「映えスポット」の誕生です。



藏や千本三条内観



作品完成イメージ

●展覧会●

名称：しりあがり寿×京都藏や「夢の中で夢を見る」

会期：10月6日（木）～11月6日（日）

しりあがり寿氏在廊日 10月6・15・16日、11月6日 ※予定

休館日 10月11・12・18・19・22・23日、11月1・2日

開館時間：12:00-17:00

観覧料：無料

会場：藏や千本三条 〒604-8412 京都市中京区西ノ京南聖町21-15

交通案内：JR二条駅から徒歩約6分

●宿泊体験●

A. プレミアムプラン【2名×4組限定】

宿泊可能日：①10月11-12日 ②10月18-19日 ③10月22-23日 ④11月1-2日

滞在時間：チェックイン15:00 チェックアウト～11:00

料金：2名1泊 200,000円

内容：

15:00 チェックイン

15:30-17:30 金属工芸品店「清課堂」七代目・山中源兵衛氏による錫製おちょこ作り体験  
※清課堂の工房で行います。（宿から徒歩1分）

17:30～宿でゆっくりお寛ぎください

- ・京都の地酒をご用意致します。手作りのおちょこで晩酌をお楽しみください
- ・しりあがり寿氏直筆浴衣をプレゼント
- ・1Fの「夢の寝室」で実際に眠る体験ができます
- ・仕出し割烹専門店「泉仙」の精進料理朝食付き ※配達時間をご予約後相談

B. スタンダードプラン

宿泊可能日：10月13日以降、プレミアムプラン宿泊日以外の日程

滞在時間：チェックイン18:30～チェックアウト～10:00

料金：2名1泊 50,000円（素泊まり）

内容：

- ・1Fの「夢の寝室」で実際に眠る体験ができます

〈予約方法〉

宿泊希望日3日前12:00までに、メールもしくは電話にてお申込みください。

E-mail: booking.kuraya@gmail.com

TEL: 075-322-7722 (受付時間9:00-18:00)

●トークイベント●

①「夢の中で夢を語る」(仮)

日時：10月15日(土) 14:00-16:00

しりあがり寿氏×京都で活躍する若手アーティストのクロストーク

②「禅とアート」(仮)

日時：11月6日(日) ※時間未定

しりあがり寿氏×東福寺塔頭光明院・藤田慶水住職

×アールスクウェア(株)代表・秦強のクロストーク

●関連企画●

10月6日(木)～11月6日(日)の展覧会開催期間中、下記5宿にしりあがり寿氏の作品を展示します。お泊りいただき作品鑑賞をお楽しみください。

藏や南聖町 〒604-8412 京都市中京区西ノ京南聖町5-1

藏や大宮島原 〒600-8363 京都市下京区大宮通花屋町下ル大宮2-575

藏や上五条町 〒600-8377 京都市下京区上五条町401-3

藏や清水五条 〒605-0846 京都市東山区五条橋東6-502

しばし梅屋町 〒605-0915 京都市東山区下梅屋町157



## ●作家プロフィール●

しりあがり寿 SHIRIAGARI Kotobuki

1958年静岡市生まれ。1981年多摩美術大学グラフィックデザイン専攻卒業後キリンビール株式会社に入社し、パッケージデザイン、広告宣伝等を担当。1985年単行本『エレキな春』で漫画家としてデビュー。パロディーを中心にした新しいタイプのギャグマンガ家として注目を浴びる。1994年独立後は、幻想的あるいは文学的な作品など次々に発表、新聞の風刺4コママンガから長編ストーリーマンガ、アンダーグラウンドマンガなど様々なジャンルで独自の活動を続ける一方、近年では映像、アートなどマンガ以外の多方面に創作の幅を広げている。

### 【受賞歴】

2000年 『時事おやじ2000』（アспект）、『ゆるゆるオヤジ』（文藝春秋）／第46回文藝春秋漫画賞受賞。

2001年 『弥次喜多 in DEEP』（エンターブレイン）／第5回手塚治虫文化賞 マンガ優秀賞 受賞。

2011年 『あの日からのマンガ』（エンターブレイン）／第15回文化庁メディア芸術祭 マンガ部門 優秀賞受賞。

2013年 『赤城乳業 BLACK シリーズ』／第50回ギャラクシー賞CM部門 優秀賞、第53回ACC賞テレビCM部門 ACCシルバー 受賞。

2014年 平成26年春の叙勲 紫綬褒章 受章

### 【主な作品】

『流星課長』『ヒゲのOL簀内笹子』『地球防衛家のヒトビト』『コイソモレ先生』『方舟』『あの日からのマンガ』『ゆるめ～しょんシリーズ（アニメ作品）』他

### 【主な展覧会】

<グループ展>

2006年 横浜美術館「日本×画展」

2007年 フランクフルト応用芸術美術館「Manga Mania」展

2007年 インドネシア ジョグジャ・ナショナル・ミュージアム他「KITA!! : Japanese Artists Meet Indonesia」展

2009年～ 京都 二条城 他「「観○光」KANHIKARI Art Expo」展

2011年 広島市現代美術館「ブリキの方舟」展

2012年 六甲山カンツリーハウス他「六甲ミーツ・アート 芸術散歩2012」展

2012年 「第15回オランダ国際アニメーション映画祭」などにて、ゆるめ～しょん『3月11日のかげら（pieces of 3.11）』上映。

2017年 森アーツセンターギャラリー他「THE ドラえもん展」

2020年 新国立美術館「古典×現代2020」

2021年 すみだ北斎美術館「しりあがりサン×北斎サン」

<個展>

2006年 「第33回アングレーム国際漫画フェスティバル」において、市庁舎でライブペインティング、サン・シモン館で作品展示

2007年 広島市現代美術館「オヤジの世界」

2012年 横浜市民ギャラリーあざみ野「ゆるとぴあ ーボクたちは世界をポーッと見ているー」

2016年～2017年 練馬区立美術館、刈谷市美術館、伊丹市立美術館、巡回展「しりあがり寿の現代美術 回・転・展」

など

### 【その他の活動】

2006年～ 神戸芸術工科大学 まんが表現学科 教授

その他 日本大学 芸術学部の非常勤講師

横浜美術大学、九州造形短期大学で客員教授

2009年～ 「有限会社さるやまハゲの助ロックフェスティバル」主催

●会場プロフィール●

【宿泊施設】 藏や

町家本来の姿を再現することにこだわった一棟貸宿。通り庭や虫籠窓、坪庭など町家ならではの空間の魅力をご堪能いただけます。

Webサイト：<https://www.machiya-stay.co.jp/>

【運営会社】 アールスクウェア株式会社 代表取締役：秦強

伝統を継承しながらも今の時代に合った新しい町家の在り方を提案しています。それぞれが持つ歴史と個性を活かしたリノベーションを行い、一棟貸宿として生まれ変わった町家を通じて、京暮らしの魅力を広めていくことを目指しています。

●広報用画像●

※この企画書内の画像は、すべて掲載OKです。  
高解像度は下記お問合せ先までご一報ください。



藏や千本三条内観 1



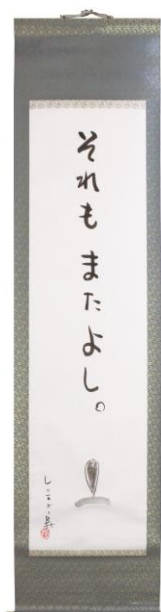
作品完成イメージ



藏や千本三条内観 2



しりあがり寿手描き浴衣イメージ



しりあがり寿小作品 掛け軸



墨絵インスタレーションイメージ  
(2008年ドイツ)

《取材歓迎》

しりあがり寿氏 墨絵制作日程：2022年9月28日（水）～10月3日（月）

他、在廊予定日（10月6・15・16日、11月6日）

※下記お問合せ先までご連絡いただき、取材ご予約ください。

●本資料・展覧会に関するお問合せ●

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134番地

京都リサーチパーク（KRP内）ASTEM棟801号室 アールスクウェア株式会社

Email：kuraya@r-2.co.jp

TEL：075-322-7728

※お問合せはメールまたはお電話にてお願い致します。（担当：秦/田中）